

音文化

受験番号

(6枚中1枚目)

【必答問題】問題1と問題2に答えよ。

問題1

音楽と通信・配信メディアとの関係について、3つの具体例を挙げて、音楽史ないしはメディア史の観点から、それらが用いられた時代間でどのような共通点や差異が生じたかについて比較しながら論ぜよ。その際、下記の6つのキーワードから、少なくとも3つのキーワードを使うこと。必要に応じて図を用いてもかまわない。

キーワード1: 新聞

キーワード2: 電話

キーワード3: ラジオ

キーワード4: 有線放送

キーワード5: テレビ

キーワード6: インターネット

問題1 解答欄

裏面には解答しないこと。裏面に解答しても採点しません。

音文化

受験番号

（6枚中2枚目）

問題2

下記のキーワードから4つ選び、聴覚文化論、メディアアート、音楽理論、音楽史、音楽文化論、作曲のいずれかの観点からその特徴と意義を説明せよ。必要に応じて図を用いてもかまわない。

- | | | |
|-----------------|--------------------|--------------------------|
| (1) ピュタゴラス | (7) ヴィルトゥオーソ | (13) グラムフォン |
| (2) トータル・セリエリズム | (8) 缶詰音楽 | (14) バイオアート |
| (3) チェンバロ | (9) 可聴化（ソニフィケーション） | (15) 周波数変調（FM） |
| (4) さいころの音楽 | (10) グレン・グールド | (16) PCM |
| (5) ナショナリズムと音楽 | (11) 武満徹 | (17) 残響室（エコーチェンバー） |
| (6) 自然倍音 | (12) ポリリズム | (18) 具体音楽（ミュージック・コンクレート） |

問題2 解答欄

裏面には解答しないこと。裏面に解答しても採点しません。

音文化

受験番号

（6枚中3枚目）

【選択問題】問題3～6から2つ選択して答えよ。

問題3

下記の図は各々、煤（A）、砂（B）、炎（C）を媒質として音を可視化する装置を示したものである。各装置が音を可視化する仕組みを適宜図を用い説明せよ。（解答欄に、A、B、C、として記入）。

(A)

(B)

(C)

画像出典：(A) Charbon, 1981:12, (B) Hankins & Silverman, 1995:131, (C) <https://w>

問題3 解答欄

裏面には解答しないこと。裏面に解答しても採点しません。

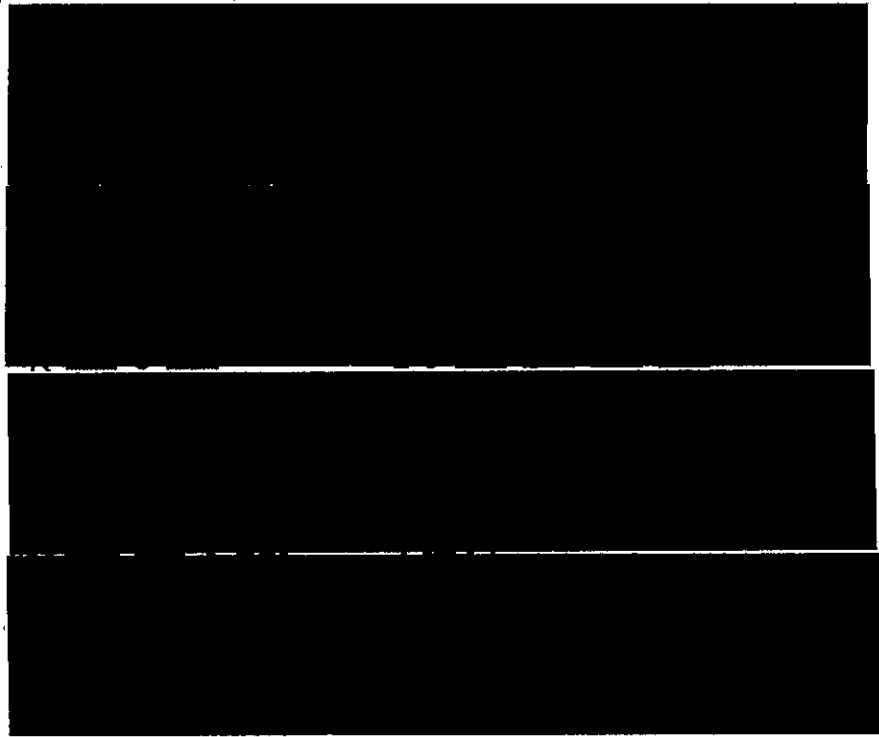
音文化

受験番号

（6枚中4枚目）

問題4

以下の図はとある通信メディアで用いられている文字コードを示したものである。この通信メディアと文字コードの名称を記した上で、その通信の仕組みをいくつかの例を示し、説明せよ。



画像出典 Snodgrass & Camp, 1922:96（出題のため一部改変）

問題4 解答欄

裏面には解答しないこと。裏面に解答しても採点しません。

音文化

受験番号

（6枚中5枚目）

問題5

現代に至るまでの調性音楽の歴史について、複数の時代と地域の事例を挙げ、その音楽史・音楽理論・音楽文化的意義を説明せよ。その際、下記の5つのキーワードから、少なくとも3つのキーワードを使うこと。必要に応じて図を用いてもかまわない。

キーワード1：教会旋法

キーワード2：機能（T・D・S）に基づく和声法

キーワード3：全音音階

キーワード4：不協和音の解放

キーワード5：ポピュラー音楽における調

問題5 解答欄

裏面には解答しないこと。裏面に解答しても採点しません。

音文化

受験番号

(6枚中6枚目)

問題6

現代に至るまでの音楽と記譜法との関係について、音楽史・音楽理論・音楽文化論の観点から、複数の時代・地域を挙げてその特徴と変遷を説明せよ。その際、下記の5つのキーワードから、少なくとも3つのキーワードを使うこと。必要に応じて図を用いてもかまわない。

キーワード1: オルガヌム

キーワード2: 定旋律ミサ曲

キーワード3: 通奏低音

キーワード4: 編曲

キーワード5: 図形楽譜

問題6 解答欄

裏面には解答しないこと。裏面に解答しても採点しません。